

平成30年度産業廃棄物3R実践講習会

産業廃棄物の発生抑制や資源化の一層の推進を目指す企業等への情報提供を目的として、産業廃棄物3R実践講習会を開催します。

今年度は一般社団法人資源循環ネットワーク代表理事の林孝昌氏をお招きし、「廃棄物処理・リサイクルビジネスのイノベーション(仮)」と題して講演いただき、株式会社シタラ興産様から産業廃棄物処理の先進的な取組事例について発表いただくこととしています。

日時 平成30年**11**月**7**日(水曜日) **13:30~16:30**

会場 **長野県庁講堂**

(長野県長野市南長野幅下692-2 ☎026-235-7187)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい

**参加費
無料**

基調講演 一般社団法人資源循環ネットワーク 代表理事 **林孝昌 氏**

「廃棄物処理・リサイクルビジネスのイノベーション(仮)」

講師プロフィール

所属職名 一般社団法人資源循環ネットワーク 代表理事 (廃棄物処理・リサイクルIoT導入促進協議会 事務局)

経歴 米国コーネル大学修士課程修了後、(株)地域計画建築研究所にて、主に自治体の廃棄物及び環境関連業務のコンサルタントとして、廃棄物関連計画の策定業務、調査・研究業務に3年間従事。2000年から(株)NTTデータ経営研究所に入社し、主に環境省・経済産業省のFS調査事業、補助事業などにおけるコンサルティング業務に15年間従事し、経済産業省の調査事業を契機に(一社)資源循環ネットワークを設立。2013年から資源循環ネットワーク代表理事に就任し、大手産業廃棄物処理事業者の営業支援、新規事業立ち上げに関する顧問業務などに従事し、現在に到る。

資格等 都市計画修士、環境省研究会委員(エコタウン関連)

著書等 環境首都 北九州市一緑の町を蘇らせた実践対策(共著、日刊工業新聞社)

環境ビジネスのいま(共著、NTT出版)

リサイクルビジネスもイノベーションを語ろう(環境新聞社)

「ボーダレス化」するリサイクルビジネス(環境新聞社)

「リサイクルビジネスの生産性革命」(環境新聞 コラム掲載中)

取組事例 株式会社シタラ興産 代表取締役 **設楽竜也 氏**

「Waste Separation with Robots AI、IoT機械化導入促進に向かって

～日本における今後の少子高齢化に向けた人材育成、グローバル化人材採用の取り組み～」

日本で初めてAI(人工知能)搭載の自動選別施設を導入して、建設混合廃棄物から資源物の回収に取り組んでいる同社から最新の廃棄物処理事例について紹介します。

定員

200名(先着順)

申込期限

平成30年10月31日(水曜日)必着

※お申込みは、ながの電子申請またはFAXで。
申込方法の詳細は裏面をご確認ください。

主催：長野県

共催：(一社)長野県資源循環保全協会、(一社)長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、
(一社)長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、(一社)長野県環境保全協会、
(一社)長野県産業環境保全協会、(一社)長野県建設業協会

